

人口	484,618人	(+200)
男	235,389人	(+141)
女	249,229人	(+59)
世帯数	176,192	(+220)

住民基本台帳による。()は前月比

平成7年
12月10日
第1502号

にいがた



発行日 毎週日曜日 発行新潟市 〒951 編集 総務部広報課 印刷 第一印刷所

新製品コンクールの入賞者決定 個性豊かなアイデア続出



熱心に製品説明をする新大石橋研究室の学生たち

十一月十一・十二日に市産業振興センターで開かれた「新潟メッセ'95」は、約五万一千の人でにぎわいました。特に、今回新設された「新製品・新技術コンクール」には注目が集まりました。

審査の結果、一般の部で市長賞に輝いたのは、大川トランスティル物産の「超高圧（一般の部）」▽優秀賞は、東工大工学部の石橋達弥研究室の「四段型熱シヨナルマッフル力賞」新大工

審査委員長の原利昭、新大工学部教授は「新規な創造性、実用性、製品化などを総合して評価した」と説明しました。

市長賞以外の受賞者は以下の通りです。

▽優秀賞 東日本旅客鉄道新潟支社・物産工学部の新大工工学部機械システム工学科材料力学研究室、同部情報工学科マッフル力賞 新潟工業高校「八木浩巳」新潟デザイン専門学校・小野塚大志

▽優良賞 新潟市立大寺島研究室

▽優秀賞 新潟工業短大、梨園、柿園3本セット、丸屋本店（菓子部）▽審査員特別賞も受賞するまち

▽物産工学部「加工食品部門」▽企画賞「新潟酒のみくらべ」▽物産工学部「加工食品部門」

南地区の地域交流の場 駅南コンセンガオープン



駅南コンセンガの建物

南地区住民の自主的な地域交流と活動の場として期待される駅南コンセンガが、十一月二十九日にオープン。十一月二十九日には、長谷川市長が出席しての完工式が行われました。

同センターの総事業費は約十六億三千万円で、場所は新潟駅の南側、北越高校の近くに位置します。

同センターの総事業費は、音楽室、陶芸を楽しむことのできる美術工作室があるのも同センターの特徴です。近い合わせ、同センター（☎24616647）へ

新用途地域の都市計画 決定案などを縦覧

都市計画法および建築基準法の改正による新用途地城への切り替えなどについて、次の①から③の都市計画決定案、変更案の縦覧を行います。

①新用途地域の決定案
②準防犯地域の変更案
③南出島、出来島、近江の各部の追加

④地区計画の変更・決定案
⑤新光町、栗山、小新上木戸、河渡、浜谷町の各地区計画の変更および赤塚駅前、すれ野の各地区計画の決定

縦覧期間 十二月十二日から十二月十六日までの午前八時半～午後五時十五分
縦覧場所 ①は県新潟土木事務所（川岸町三）および市役所第一分館三階301

学部情報工学科情報機器研究室内、同部ロボティクス研究室（学生部）▽アイデア賞 新潟市立大寺島研究室
▽優秀賞 新潟工業短大、梨園、柿園3本セット、丸屋本店（菓子部）▽審査員特別賞も受賞するまち

▽物産工学部「加工食品部門」▽企画賞「新潟酒のみくらべ」▽物産工学部「加工食品部門」

同時に開催された「あなたが選ぶ市土産品コンクール」では、市民からの数多くの投票の結果、次の通り受賞者が決まりました。

市長賞 草木染ネグタイ（柳坂井工芸・民工業等部門）▽金賞 豊年漬作・梨園、柿園3本セット、丸屋本店（菓子部）▽審査員特別賞も受賞するまち

▽物産工学部「加工食品部門」▽企画賞「新潟酒のみくらべ」▽物産工学部「加工食品部門」

黒埼町との任意の合併問題協議会 まちづくりビジョンを提示

本市と黒埼町との合併問題協議会を話し合う、任意の新潟市・黒埼町合併協議会（会長・長谷川市長の六回）が、十一月十五日に開かれました。

今回は、これまでに出された行政制度の調整方針案、交通体系について示したもので、今後、各論である「まちづくり計画」などとともに、任意協議会で協議が行われます。

12月31日 普通ごみを 特別収集

市では十二月三十日に全市一斉に普通ごみの特別収集を実施します。持ち出し時間は次の通りです。

持ち出し時間 午前収集地区：午前九時～午後九時
集地区：正午日
なおこの日は特別粗大ごみの収集は行いません。

新年は4・5日から収集
新年のごみ収集は次の通りです。

普通ごみ 火・木・土曜日の地区：一月四日から
月・水・金曜日の地区：一月五日から

分別・粗大ごみ 収集カレンダーに従って出してください。

問い合わせ 清掃課（☎内線2805番）へ

筋道 野澤 寛さん (73歳、栗山4)



昭和十二年家業の漆器製造販売を営む父野澤寛さん。師事、以来五十八年、新潟漆の製作に携わり、技能士会会長としても長年にわたり後進の育成に尽力

明治から大正にかけては、幾度もわたり漆の乾燥の調整が鍵。漆の乾燥を遅らせることにより、漆の質を消し、艶つとして横した竹笠や高級品の色（ろいろ）塗として伝えられています。

一気に塗り上げる花塗は、茶器などの人に親しまれては、父の元での修行と長年にわたり技を磨き、「刷毛（はけ）の跡を残さず塗るのが職人の技」と語られる野澤さんの作る花塗は、多くの人に愛されています。

平らに光沢を出すために、

作者の個性を大事に
使い手の評価にも気を配ります。

買った手の評価にも気を配ります。

市役所・市教育委員会
☎228-1000 (代表)

野球場 テニスコートの申し込み...266-8111
園芸センター...286-1034
水道局...266-9311
市民保健所...241-5151
保健所...243-5311
石山地区保健センター...286-4450
鳥屋野地区保健センター...285-2373
北地区保健センター...259-7332
西保健所...266-5171
西地区保健センター...262-3405
坂井輪地区保健センター...260-3255

急患診療(市医師会) 県医師会
急患診療センター...228-2822
休日歯科診療センター...283-3030

**クリスマス・ミニ・コンサート
フルーツアンサンブルのお楽しみ**

日時 12月23日①午前10時半～②午後1時半～
会場 天寿園ホール(溝五郎)

演奏者 小関優子、大岩晴衛
曲目 ロンドンデリーの歌、シングルベル、ほか
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 会場(☎286-1717)へ
※あす11日は休園、当日は食堂も営業

**市劇場芸術講座(公開講座)
ワークショップとは**

日時 12月17日午後2時～3時半
会場 市民プラザ

内容 演劇ワークショップの実例を中心にビデオとトークで学ぶワークショップ
講師 佐藤信 (劇作家、演出家)
申し込み 市民文化会館整備課(☎内線2163番)へ

初心者のための 正月の生け花講習

日時 十二月二十七日午前10時～正午
会場 東地区公民館
定員 先着二十人 参加費 一千円程度
申し込み 会場(☎241-4199)へ